

令和4年度学校推薦型選抜「小論文」

地域創生学部地域創生学科地域文化コース（一般枠）

【出題の意図】

新型コロナウイルスの流行が人々の心と社会に与える影響について、フランスの精神科医ボリス・シリュルニクにインタビューした記事を課題文とし、まさに現在、日本や世界で起きている出来事に関する問いを出題した。これにより思考の論理性、思考の独創性、文章の読解力、文章の表現力・記述力について総合的に評価する。

【採点のポイント】

[問一]

1. DV対策など社会福祉の充実、競争社会の生むトラウマと環境破壊に対するスローな価値観の提唱、重圧の中で表れる人間の倫理的な一面の大切さ、新型コロナウイルスの流行という逆境に対して、単に以前の状態に戻るのではなく、逆境の中にこそシリュルニクが見出している社会の諸問題の解決の可能性について指摘している。
2. 適切な字数で述べられている。
3. 誤字、脱字がなく、漢字を適切に使用し、段落分けが適切になされている。
4. 論理的で明快な文章表現と構成がなされている。

[問二]

1. 課題文で示されている、コロナ禍の中に見出される諸問題の解決の可能性について適宜取り上げ、新型コロナウイルスの流行という逆境を乗り越え、よりよい社会を構築できるというポジティブな方向性が表現されている。
2. 適切な字数で述べられている。
3. 誤字、脱字がなく、漢字を適切に使用し、段落分けが適切になされている。
4. 論理的で明快な文章表現と構成がなされている。